

〈トピックス〉

No.1 同窓会ホームページがリニューアル！

No.2 東高ホームページが完成！

以上の詳細は5ページにて。

No.3 吹奏楽部が愛知県代表として快挙！

平成15年10月11日に浜松アクティビティホールで開催された『中部日本吹奏楽コンクール本大会（高等学校小編成の部）』

で、東高吹奏楽部が愛知県代表として出場し、見事、優勝グループの一つに選ばれました。



総会につきましては、詳しくは8ページ目を御覧下さい。

おわび

通常は7月中下旬にお届けしてはいます。会報が事情により今回は大変遅れましたことをお詫び致します。

今号の内容

- 恩師のたより……………P213
- 都築春彦先生語る……………P4
- 東高および同窓会ホームページ刷新……………P5
- 東高ホップステップジャンプ……………P617
- 総会の報告・慶弔報告……………P8

達

(安城東高校) 同窓会報

第22号

発行所
愛知県立
安城東高等学校同窓会
印刷所
安城印刷株式会社

一万の情報発信源

同窓会長 浅井浩一



http://www.aai-higashi.gr.jp
刷新した碧海野会のホームページのURLです。もうアク

セスして頂いたでしょうか。

碧海野会が発足して、早いもので四半世紀が経ち、会員数もほぼ一万人の大所帯となりました。現役の生徒には、親子二世代に渡る東高生も複数組いらっしゃるし、地元を中心に、碧海野会の「仲間」が、社会的にも大きな役割を担うようになりました。かつての「新設校」という枕詞は、もはや我が碧海野会には、ふさわしくな

骨は硬く、心はやわらかく

学校長 春木淳二



さまには本校の教育に、平素から格別の御支援を賜り、厚くお礼を申し上げます。

本校は本年度創立二十八年を迎えました。第一回生は今や四十代前半に達しておられます。私に比べれば遙かに若い人々に見守られて本校は今日に至っております。

これまで本校で学ばれた多くの先輩の方々は実社会に出て、素晴らしい活躍しておられますが、その基礎が本校での三年間であることを考えれば、人生における高校生活の大切さがわかります。本校の生徒に求められるのは高

いといるでしょう。

その一方で、昨今のパソコン処理速度の大幅な向上や、ブロードバンドの急速な普及に伴い、誰でも手軽に制約なくインターネットが利用できる環境が整って来ました。また、地上波デジタル放送が始まり、放送と通信の融合が加速していく中、インターネットはもっと深く家庭に入り込み、ますます進化していくものと思われま

ページを大幅に見直したわけですが、会員皆さんにもっと親しみ易く、利用しやすいこと、また、役員からの一方的な情報発信ではなく、同窓生皆さん同士が情報交換のツールとして活用して頂くことを第一目的に位置付けてみました。まさに、主役は皆さん一人ひとりなのです。是非とも、リニューアルされた碧海野会ホームページを、クラスメートやクラブメンバーとのコミュニケーションツールとして自由に活用して頂きたいと思

い学力ばかりではありません。より長く生きる力と、バランスの取れた人間関係を築く力を持った人間になることです。

その基礎を築く本校での教育の最終目標は良い授業と効果的な学習にあります。それを達成するために必要なことは、規律ある学習環境を整えられてこそ、初めて高い学力を培うことができると思

毎日の授業や家庭学習に「まじめ」に取り組む生徒を育てていきたいと思

は、部活動の試合を見て回り、生

徒の活躍を目の当たりにいたしました。七月までに三千キロ以上走って、ほぼ全部の運動部の試合や吹奏楽部のコンクールなどを見ることができました。それほど多くの部活動で生徒が活躍していることになりました。その中には県大会に進出する生徒もいます。授業も参観しましたが、私語はもちろん、居眠りをする生徒もありません。本来の授業が本校で実践されております。同窓生のみならず、これまで同様に後輩の生徒を見守り、本校の発展にお力添えを賜りたいと存じます。本校では二十周年を間近に控えております。みなさまと共に祝うことができますようによろしくお願

恩師のたより

- 「アンケート事項」
- ① 転勤先
 - ② 担当教科
 - ③ 東高勤務年数
 - ④ 思い出深い回生
 - ⑤ 一番の思い出
 - ⑥ 転勤先の印象
 - ⑦ 卒業生に一言

五年間を振り返って



山盛義勝

この三月末をもって定年となり、二十八年間の教師生活を終えましたが、最後の五年間を校長として安城東というすばらしい高校に勤められたことを、心より幸いに思っております。

安城東高校の素晴らしさは、そこに関わっている人たちにあります。

第一に生徒。それは、いざという時にピンッと決めるメリハリのある生徒集団であること。
第二に先生。それは熱意ある先生が多く、教科・生徒指導において、きめ細かく指導してくれること。

第三に保護者。それは学校を理解し、協力的で、気持ちの良い方が多く、真の意味で教育熱心であること。

第四に地域の方。それは人情に厚く、和を重んずる方が多いこと。自分がこの五年間、明るく楽しく元気に、そして正直に一生涯懸命

にやっていたのも、これらの多くの素晴らしい方々に出会い、学び、支えていただいたお陰だと、心より感謝いたしております。

私は安城東での五年間、教育も「抽象的な哲学」ではだめだ、「実践的な哲学」、つまり長年の実践で培った教育的信念で足下を固め、結果を出すことである、と常に念頭に置いてやってきました。

私が特に力を入れたことは、一つは「学力の充実」、二つは「環境の美化」、四つは「開かれた学校づくり」です。これらについては順調に運び、満足しております。

安城東での五年間の生活は、本当に楽しい思い出ばかりです。これまで皆様からいただきました「厚誼」に対し心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

① 桜花学園高等学校非常勤

② 数学

③ 五年間

④ 二二回生

⑤ 二回のクルージング修学旅行への参加。

⑥ 第十八次と第二十次訪蒙団への参加。

⑦ 入学者選抜における放送機器のトラブル

・名古屋市の鶴舞公園近くの住宅街にあり、とても静かな環境下にある。女子校であるが、スカートも正常で、茶髪もない。

⑦ 反省修生の指針としての二つの徳目。一、敬愛の心。二、自主独立の心。三、奉仕の心。この三徳をわすれることなく自己実

現に役立ててくれることを切望します。



東高に乾杯

石川 学



二十五回生も加わり益々発展を続ける同窓会の皆様にはご健勝のことと思います。

私は、この三月をもって定年を迎え、教員生活を卒業しました。

東高には十二年という長い間、大変お世話になりました。何事にも一生懸命な生徒諸君や熱心な先生方の中で過ごせた年月は私にとって忘れられない思い出となり出た。特に、球技大会、体育大会、東高祭等の行事や授業、部活動等、様々な場面で生徒諸君が与えてくれた多くの感動は、私の大切な宝物であり、これからの人生の支えとなるものであります。

私は東高に赴任して、創立十五周年・二十周年という節目の行事やオーソトラリアの姉妹校を訪れる機会をはじめ、色々なところで「自分たちの手で東高を」といった学校づくりの精神、東高ゆかりの人たちの熱い思いに触れました。今も受け継がれる。こうした東高の熱い思いを持つ保護者や先生、それに応えようとひたむきな姿勢の生徒で成り立つ、すばらしい学校で教員生活の最後を迎えることができ本当に幸せ者だと思っております。

今後は、この幸せに感謝しながら東高応援団として、まもなく創立二十周年目の、新たな出発の時を迎える東高の更なる躍進と各方面で中心的な役割を果たし活躍する同窓生の益々のご健勝を心からお祈り申し上げ、エールを送ります。

① 自宅でのんびり。

② 保健体育

③ 十二年

④ それぞれ同じように。

⑤ 部活動での出会い。

⑥ ?

⑦ 誇りと自信を持ち、良かったと思える人生を...



東高への思い

白井恵理

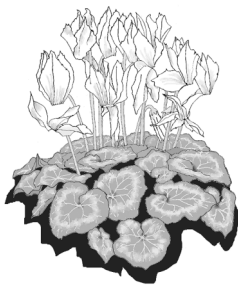


大学卒業時のバブル経済の波に乗ってあっさり決まった企業への就職。そこで数年間働くうちに「これは私が一生かけてする仕事ではない」と思い始めました。その時「教師になりたい、って言うてたじゃない。」と言っていた友人の支えで、あきらめていた教師への道をもう一度目指すことにしました。何度も失敗を重ねてやっと採用試験に合格。そして配属されたのが安城東高でした。

最初の一年は、仕事にも環境にも戸惑うことが多かったです。生徒に自分の思いが伝わらなくてつらく感じたこともあれば、逆に生徒から励まされて元気が出たこともありました。

そんな一年で強く感じたのは、生徒のエネルギーでした。一年での最初の行事である球技大会でのあの盛り上がり。合唱コンクールや体育大会にかける情熱。「何でこんな頑張りをするの?」と思うことが多かったです。

しかし、そのエネルギーに感動したのは事実で、次年度から特別活動部で生徒会活動などに関わる仕事をさせて頂きました。そこで見た生徒会執行部の活動は、まさに機関室のようでした。次から次へと迫ってくる行事への準備。夜遅くまでかかることも多くありました。それでも嫌そうな顔をせず、



むしろ楽しそうにやっているのを見て、忙しいながら楽しく仕事をすることができました。

安城東高での四年間は、確かに毎日忙しく、走ってばかりいたような気がしますが、振り返ってみれば、楽しい思い出の方が多いように思えます。ここでご指導いただいた方々へ、心から感謝致します。

- ①大府東高等学校
- ②英語
- ③四年
- ④二十二回生、二十四回生、二十七回生。
- ⑤担任の先生の急病により、急遽ピンチヒッターとして修学旅行に行ったこと。
- ⑥校舎の造りの特徴としてあちこちにゆとりスペースがあり、生徒がのびのびと活動しています。国際交流も盛んな学校です。
- ⑦人との出会いはその人の人生を左右させる程大切だと思えます。お互いに良い影響を与え合える人間関係を作ってください。

努力は必ず報われる

村松 薫



正門を入ると左手に「風雪磨人」の碑がある。多くの生徒たちの登下校姿を見守ってきてくれたこの碑が好きで、何度となく学年だよりの巻頭言やクラス通信にこの句の意味するところを使わせていただいた。

この碑と並んで好きな場所は、玄関前のシンボルゾーンだ。滝は明治用水からの分流で、鯉が泳ぐ池に注がれ、一旦は地下に潜って再び地上に出てクラブハウス前の小さな林の中を蛇行しながらグラコンの西端に姿を消す。私はよくこの小さな流れの脇に咲く花々を眺めながら、あれこれ生徒のことを思い悩んだことを思い出す。

安城東高校では、ひたむきな努力を重ねている生徒を何人も見た。時の経つのも忘れ、暗くなるまで教室で学習していた生徒、図書館学習を終え、冷たい季節風の中を震えながら自転車をこいでいた生徒、思うような結果が出ずに辛い気持ちで玄関が開くの待っていた生徒…。そういう生徒がたくさんいた。将来への希望というものがその時々努力を可能にしたのだと思う。

そういうあなた方をきつと誰かがみている、エールを送っている。努力は必ず報われる時が来る。報われたと思えない事があっても、後からきつとよかったと思う時が

くる。

頑張れ！安城東高生！
「たあーっつ！」

- ①岡崎西高校
- ②地歴・公民 主に地理を担当
- ③六年
- ④二十二回生、二十五回生
- ⑤球技大会・暁天訓練・体育大会・合唱コン、早朝補習や業後補習などみんな懐かしいですが、学年主任として卒業式で、学年を代表して挨拶できたこと。
- ⑥紡績工場の社宅跡地に建てられた高校です。全体的にこぢんまりとしています。部活動は活発です。
- ⑦皆さんから元気をいただいたり、勇気づけられる事が多かったと思う。

気がついたこと、今でも鮮明に思い出します。けが人も多かったけど、最後までよく頑張りました。

二十回生。
一年十組では、T君よく戦い、「ケルゾー」なんて呼ばれたりしましたね。二年の時、バレー部員が全員辞めてしまったのは残念でした。

二十一回生。
一年三組は担任に似て？真面目な子が多かったですね。結婚の時にももらったカセットテープは私の宝物です。二年七組では「教室に賞状を！」と第二回英単語コンテストに向けて全員で頑張り見事二位！これはまさに後半の級訓「Where there is a will, there is a way.」の実践でした。お腹の大きい私が大声で生徒を叱っている、隣のクラスの子が心配してくれましたね。お陰で無事長男を出産できました。バレー部十名はチームワーク良く、三年間頑張りました。

二十三回生。
文系でもことあるごとに数学の勉強法について話しました。二年生になる前に予習の重要性を理解してもらえることができ、良かったです。

二十四回生。
名前を覚える前に産休に入ってしまった。手紙をくれたIさん、Tさんどうもありがとう。出産の時お守りとして持って行きました。

二十六回生。
君達との授業は本当に楽しかったです。どのクラスもそれぞれ味があって…。二年八組の皆、君達

ありがとうございました。



安城東の思い出

洲崎加夜子



願のベスト8に入った喜び、その翌日の練習がいつも以上に活

がいたから私は頑張れました。ありがとう。

思い出は尽きません。私の大好きな安城東高校の今後益々のご発展と、卒業生の皆様のご活躍を心よりお祈り申し上げます。

- ①知立東高校
- ②数学
- ③八年
- ④二十六回生の二年八組
- ⑤暁天訓練、クルージング修学旅行
- ⑥生徒がとっても素直。始業式の校歌が素晴らしかったです。
- ⑦皆さんの元氣な笑顔にお会いしたいです。すーさんも楽しみにしています。

ここにお便りを頂いた方々以外にも、離任された先生方がみえますので、簡単に紹介させていただきます。

畔柳正弘教頭先生(英語)と八田尚代先生(家庭)のお二人が、ご退職されました。

深谷成人先生(理科)が豊明高校に、加藤慶子先生(理科)が岩津高校に、さらに事務の原田俊章主事が西尾実業高校に、それぞれ転出されました。

以上のように、平成十五年度も多くの先生方が離任されました。先生方が新天地でますますご活躍されることを心より祈念しております。

願のベスト8に入った喜び、その翌日の練習がいつも以上に活

バレー部で念十九回生。

恩師の便り特別編

「達」二十一号でもお知らせしましたが、平成十四年四月から都築春彦先生が教頭として東高に赴任されました。

都築先生は国語の新任教諭として開校したばかりの東高に赴任され、以来十四年間、教鞭を執られました。その後、豊田南高を経て大府東高の教頭になられ、再び東高に戻ってこられたわけですね。教頭になられた今でも、余談を交えた授業（授業を交えた余談？）を生か生き展開されているそうです。今回は恩師の便り特別編として、東高の現在の状況を交えつつ、お話を伺いました。

東高は変わってしまっただのですか？

都築春彦



先生、東高は変わってしまいました。一昨年、東高に転勤してきた当初は何人かの先生に、「先生のいたところと今では、東高は変わったでしょう。」と尋ねられました。「変わったでしょう。」という言葉には、「悪くなりましたね」というニュアンスの返事を期待されているように勝手に解釈して、東高が大好きであるばかりは、何を基準にしているのか自分でも分

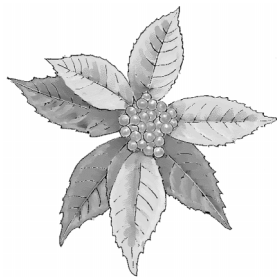
らないままとつさに答えています。

「東高は変わっていません。いや、むしろ昔よりもよくなっています。」



先生、生徒を叱ってよ！

去年のある日、名古屋へ出張した帰りの電車の中で、十四回生の女の子にバツタリ出会いました。しばし昔話をしていると電車は北安城駅に着き、東高の女子生徒が数人乗ってきました。それを見て彼女はいきなり、「先生、生徒を叱ってよ。」と言いました。今の東高の女子生徒は、超ミニスカート、化粧バンバンで見ると堪えない、というのがその理由でした。彼女曰く、「私、あの子たちに東高を名乗ってもらいたくない。東高も落ちちゃったのね。」



●都築先生はどこですか？

今年の入学式の日、一人のお母さんが舞台の前で立っていた。ほくの方に近づいてきました。ほくはすぐに、そのお母さんは東高の一回生であることに気がつき、「ああ、ほくにあいさつにくるのだな」と思いました。彼女はほくの前に立つと、「都築先生が東高に転勤されたと思いますが、今どこにいらっしやいますか？」と聞きました。ほくは、彼女は「都築先生」がぼくであることを分かっていないのだと察し、「はい、それはいいのですが、分かりますか」と聞き返しました。彼女は一瞬怪訝な顔をした後、目の前にある顔と二十五年前の記憶の中にある顔とのわずかな共通点を探し当てたようです。



彼女曰く、「あら、先生お久しぶり、変わっちゃって。今度娘が東高に入学しましたので、よろしくお願いします。」



●先生、ゲンコ書いて、明日日まで

ある日、東高二回生であり、そして現在東高の先生であり、かつ同窓会の事務局でもある、かわい

疑問ですが、教え子である森彰男君が、「先生、同窓会報『達』一ページ穴が空いちやった。ゲンコ書いて、明日日まで。」と言ってきた。ほくにも予定はたくさんありましたが、かわいい（無茶なことを頼んだから、前のかわいさを一つ消します）教え子が困っているならば助けてやるのが恩師の務め。その結果が、このゲンコ（原稿）です。

森君曰く、「こんな無茶苦茶なこと、頼めるのは先生しかいないでしょう。」



●東高は永遠に不滅です

森君は昔の森君のままです。昔は、ぼくも昔のぼくのままで。先生は生徒のためにできる限りのことをしてやり、生徒は生徒で先生からの無理難題を受け止めてくれるという相互の信頼関係が当たり前のようにはありました。

十二年ぶりに東高に帰ってきて、時代の流行、価値観の変化などを考えると、東高は確かにほくのいたころに比べ変わっていました。例えば、女子生徒のミニスカートと化粧、男子生徒のシャツ出しながらの外見は確かに変わりました。（ほくの外見も大きく変わりました。）しかし、生徒一人一人の人はつ

こと、真面目さ、いろんな学校行事に一生懸命取り組む姿、最後には結果を出してしまう進学成績など、この一年半の東高での経験から、今は何人かの人の質問に自信を持って答えることができます。「東高は変わっていません。いや、むしろ昔よりもよくなっています。」

そんな生徒たちがいる東高です。生徒と先生との信頼関係さえあれば、東高は永遠に不滅です。



●東高ファミリーとなれるといいな

同窓生の皆さん、子どもたちをぜひ東高に入れてください。すでに一、二、三回生の何人かは、保護者として入学式に顔を見ています。ほくが親子二代にわたって教えた人もすでに何人かいます。

東高祭、体育大会、マスコット製作、修学旅行など親子で共通の話題ができるといいですね。

そして、東高ファミリーの輪がもっともっと広がるといいなと強く思っています。

ほくたち職員も、子どもを安心して入学させることができるような学校でありつづけるよう努力していきます。

同窓生の皆さん、これからもご支援よろしく願います。

特集 碧海野会ホームページのリニューアルと安城東高ホームページの完成

今回の刷新に当たっては、平成十五年に入ってから度々、同窓会役員や委託業者の間で打ち合わせが行われました。コンテンツの見直しやトップページのイメージづくり(刷新後のカラーは校章の青色をイメージしています)はもとより、セキュリティやプライバシー、やれフレーム構成だ、それPDFだ、と様々な用語や考え方が飛び交う中、時には混乱し、時には者語まりながらも、ようやく刷新作業に漕ぎ着けることができました。

刷新作業、という表現を使ったのは一部コンテンツの内容がまだ工事中の表現で作成中もしくは情報待ちの状態だからです。

浅井会長の挨拶文にもありますが、今回の刷新はあくまでも、同窓生の皆さん一人ひとりが情報の発信源となっていただし、碧海野会のコミュニケーションやネットワークが拡大していくための土台作りであり、このホームページがどう成長していくかは皆様の情報発信に委ねられています。

より多くの同窓の仲間達が集う場として、このサイトが成長していくことを、関係者一同、心から期待しております。また、コンテンツのアイデア等も、是非お寄せ下さい。

さて、同窓会自身のホームページの刷新の一方で、母校安城東高校のホームページが新しく立ち上

がりました。

以前は、職員の私的のホームページ上で簡単な学校紹介のコンテンツを実験的に公開していた程度の状況だったそうです。しかし、昨今多くの学校が独自のホームページを作成して積極的な情報発信を行っている状況から、「是非東高にも本格的なホームページを」という声が内外から多く上がり、同窓会の協力で立ち上げに至りました。

運営の中心は、東高で保健体育の教鞭を執り、野球部監督としても大活躍の三回生大見学さんです。仕事や部活動が終わった夜遅くに同窓会が寄付したパソコンから最新情報の更新を行っているそうです。今回の同窓会の支援には職員共々本当に感謝しています、とのことでした。

様々なコンテンツに工夫を凝らしており、さらに携帯電話用のミニホームページ(最近の行事情報・連絡事項)もアップしているところがポイントだそうです。

同窓会のホームページが『会員が発信元となって会員自らで送り上げていくもの』であるのに対して、東高のホームページは『送り手が現在の東高やこれからの東高について、どう情報を発信するか』という点に重点を置いて作成・更新しているということもおっしゃっていました。

同窓生の皆さんにとって、ホームページの向こうに見える現在の東高は、どのようなイメージでご覧になるのでしょうか? こちらにも、是非一度訪れていただき

たいと思います。最後にそれぞれのホームページ

の主なコンテンツの内容を、簡単にご紹介します。



- 東高ホームページ
トップページ(最新情報)
学校案内(校訓と教育目標)
年間行事(写真やコメント入りで楽しく紹介)
部活動(公式試合の結果速報も掲示)
国際交流(オーストラリアの風景も楽しめます)
学習指導(カリキュラム表やPDF版の年間行事計画表も掲載)
進路指導(『夢を見ることは実現できる』のスローガン)
中学生のみなさんへ(体験入学などの案内も掲載)
保護者の方へ(在学生の保護者向け、配布プリント等の情報も掲載)
同窓会へのリンク
交通アクセス
携帯電話用ミニホームページへのリンク



- 同窓会ホームページ
A What's New & お知らせ(同窓会関係最新ニュース)
B コミュニケーション広場(同窓生の近況や画像の掲示)
C 同窓会情報エリア(会長挨拶、会報、同窓生活躍紹介、会員HPへのリンク、住所変更届)
D 東高情報エリア(学校長挨拶、東高HPへのリンク、東高教員転入出状況)
E その他(諸リンク、同窓会やホームページへの意見箱、同窓会会則と役員一覧)

東高

ホップ ステップ ジャンプ

進路

平成14年度入試で60万人を突破したセンター試験志願者数は、平成15年度も更に増加して60万2千人台に達しました。

18歳人口は減少していますが、合格者の歩留まり率の上昇やロースクール(法科大学院)の設置などを背景とする大学側の定員数調整で、合格者数を絞り込む私立大学が増加しています。また、長引く不況下で、国立大学の人気は更に増しています。その国立大学を取り巻く状況も、学力低下の古を背景にした入試科目の増加、独立法人化を背景にした再編など大きく変化しようとしています。

「大学で何を学ぶのか」、「自分に適した大学はどこなのか」等々、進路について悩み、努力し、様々な目標に向かって東高を巣立っていきました。そして今は平成16年度入試に向けて26回生の諸君が最後の追い込みを邁進しています。栄冠を勝ち取って新たなスタートを切った諸君、また、より高い目標を掲げて現在奮闘中の諸君、共に次なる自己実現に向け、大きく羽ばたいて欲しいものです。同窓生の皆さん、新しい仲間たちを暖かく迎え下さい。

平成15年度入試大学合格者数・就職者一覽

合格者数(卒業生396名)

Table with columns: 種別, 現役, 浪人. Rows include 国立大学, 私立大学, 専修学校, etc.

1 国立大学

Table listing graduates from national universities with columns for university name, department, and status.

2 公立大学

Table listing graduates from public universities with columns for university name and status.

Table listing graduates from public universities (公立大学) with columns for university name and status.

3 私立大学

Table listing graduates from private universities (私立大学) with columns for university name and status.

Table listing graduates from private four-year universities (私立四大) with columns for university name and status.

4 国公立短期大学

Table listing graduates from national/public short-term universities (国公立短大) with columns for university name and status.

5 私立短期大学

Table listing graduates from private short-term universities (私立短大) with columns for university name and status.

6 専門学校

Table listing graduates from vocational schools (専門学校) with columns for school name and status.

部活動

最近の部活動の活動状況について、高校総体予選・新人戦の結果（特に県大会以上）を中心にお知らせします。

本年度は、陸上部、弓道部、剣道部、水泳部が高校総体で県大会出場を果たしました。

野球部は夏の高校野球選手権愛知大会で、第3回戦敗退ながらも豊川工業高校に3対2と善戦しました。

文化部では、吹奏楽部が第46回中部日本吹奏楽コンクール愛知県大会で小編成の部の県代表に選ばれ、十月十一日に行われた浜松市アクトホールでの本大会で優勝グループ（実質第3位）に入賞しました。

また、一昨年のソフトボール部設立に続いて、昨年後半に硬式テニス同好会が立ち上がり、部への昇格を目指して頑張っています。『文武両道』は今も安城東高のモットーとして生き続けています。応援よろしく願います。

陸上部

- ▽総合体育大会西二子選
 - 男子 梅本啓介 6位
 - 岡田純一 4位
 - 神谷知博 6位
 - 400M ハードル 梅本啓介 7位
 - 300M S C 障害 川澄士朗 6位
 - 4×400M R 田中川澄、神谷、梅本 4位
 - 4×400M M 大長かおり、板倉基子 4位
 - 400M M 板倉基子 4位
 - 4×400M R (野村、北村、大長、板倉) 7位

▽愛知県総合体育大会 以上 県大会出場
女子 200M 大長かおり

▽愛知県選手権西二河支部予選会
男子 300M 岡田純一 2位
400M M 松橋祐人 4位
110M H 田中憲一 5位
砲丸投 富田礼貴 6位
円盤投 富田礼貴 3位
女子 4×400M R 以上 県大会出場
(北村陽、野村、北村幸、藤水) 4位
以上 県大会出場

バスケットボール部

▽総合体育大会西二子選
男子 1回戦 ○本校 92-105 豊田南
2回戦 ○本校 64-91 905 碧南工業
女子 1回戦 ○本校 40-67 1131 安城南
2回戦 ○本校 40-67 1131 安城南

弓道部

▽総合体育大会西二子選
男子団体 Aチーム 県大会出場
女子団体 Aチーム 県大会出場
女子個人 江坂浩代、山辺陽子、草野あずさ
▽愛知県武道館弓道選手権大会
男子団体 Aチーム 準優勝
女子団体 高尾等学校弓道選手権大会
女子個人 成瀬えり子、石川和紀 県大会出場

バレーボール部

▽総合体育大会西二子選
男子 1回戦 ○本校 2-11 刈谷
2回戦 ○本校 2-10 豊田北
3回戦 ○本校 0-12 足助
女子 1回戦 ○本校 2-10 安城
2回戦 ○本校 2-10 安城
3回戦 ○本校 0-12 豊田北
▽東海高校バレーボール選抜大会
西二河予選

3位決定戦 ○本校 0-12 岡崎西
3位 県大会出場

ハンドボール部

▽総合体育大会西二子選
男子 1回戦 ○本校 21-18 安城
2回戦 ○本校 8-15 豊田北
女子 1回戦 ○本校 8-17 岡崎東

サッカー部

▽総合体育大会西二子選
1回戦 ○本校 1-1 岡崎 (PK 5-14)
2回戦 ○本校 1-1 6 豊田北

ソフトテニス部

▽総合体育大会西二子選
男子団体 決勝トーナメント
敗者トーナメント
女子団体 予選リーグ
▽愛知県総合選手権大会ソフトテニス西二子選兼団体予選
男子個人ベスト32
池田・齋藤 県大会出場
女子個人ベスト16
池田・齋藤 県大会出場
男子個人ベスト16
池田・齋藤 県大会出場
決勝トーナメント 県大会出場

卓球部

▽総合体育大会西二子選
男子団体 1回戦 ○本校 3-1 2 安城豊林
2回戦 ○本校 0-1 3 西尾彦彦
ダブルス 4回戦敗退

内田・杏名、杉山・尾崎 シングルス 3回戦敗退
杉山、杏名

剣道部

▽総合体育大会西二子選
男子団体 決勝トーナメント
1回戦 ○本校 3-1 1 安城
準々決勝 ○本校 1-1 3 岡崎城西
5位決定戦 ○本校 3-1 1 岡崎東
女子個人 天野香奈 県大会出場
男子個人 杏名正樹 県大会出場

水泳部

▽総合体育大会西二子選
男子 200M 自由形 日和田拓真 5位
100M 自由形 山田寛幸 8位
200M バタフライ 山田寛幸 8位
50M 自由形 山田寛幸 8位
100M 自由形 垣降裕 県大会出場
200M 自由形 鈴木雄大 7位
400M 自由形 鈴木雄大 7位
女子 100M メドレーリレー 調田・工藤・神谷・二浦 7位
200M 自由形 都築真理子 8位
200M 平泳ぎ 神谷並佑美 3位
100M 平泳ぎ 神谷並佑美 3位

水泳部

▽愛知県新人体育大会水泳競技西二河予選会
男子 鈴木雄大 2位
鈴木雄大 2位
▽愛知県新人体育大会水泳競技西二河予選会
男子 鈴木雄大 2位
鈴木雄大 2位

野球部

▽平成15年度春季西二河高校野球大会予選リーグ
○本校 3-1 0 安城
○本校 4-1 8 岡崎工業
○本校 7-1 11 碧南
○本校 11-0 10 豊田工業
▽全国高校野球選手権愛知大会
○本校 0-1 2 豊川
▽秋季1次リーグ
○本校 2-1 1 猿橋益株
○本校 8-1 5 西尾東
○本校 13-1 2 科技菅
○本校 13-1 2 科技菅
▽秋季2次リーグ
○本校 1-1 9 豊田西
○本校 6-1 4 蟹江
○本校 2-1 9 亨栄
▽全三河大会
○本校 2-1 4 時習館

400M 自由形 鈴木雄大 3位
200M バタフライ 山田寛幸 3位
50M 自由形 垣降裕 5位
100M 背泳ぎ 調田美月 4位
100M 背泳ぎ 小林このみ 7位
100M 平泳ぎ 峯城雄太 6位

吹奏楽部

▽平成15年度愛知県吹奏楽コンクール 愛知県大会 銀賞
第46回中部日本吹奏楽コンクール 本大会(静岡県) 高校小編成の部優勝グループ(第3位)

テニス総合活動部から同好会へ

▽新人体育大会テニス競技西二河予選
男子シングルス Eプロック優勝 成瀬幹人 県大会出場

吹奏楽部

▽平成15年度愛知県吹奏楽コンクール 愛知県大会 銀賞
第46回中部日本吹奏楽コンクール 本大会(静岡県) 高校小編成の部優勝グループ(第3位)

吹奏楽部

▽平成15年度愛知県吹奏楽コンクール 愛知県大会 銀賞
第46回中部日本吹奏楽コンクール 本大会(静岡県) 高校小編成の部優勝グループ(第3位)

吹奏楽部

▽平成15年度愛知県吹奏楽コンクール 愛知県大会 銀賞
第46回中部日本吹奏楽コンクール 本大会(静岡県) 高校小編成の部優勝グループ(第3位)

第二十五回総会 の 報 告

碧海野会は平成十五年八月十六日(土)午後二時より安城市民会館講堂で第二十五回総会を開きました。浅井会長、顧問の春木校長の挨拶の後、決算報告、事業計画、予算案、役員改選などの議事の審議に移り、いずれもその場で了承されました。

続いて、五、十、十五、二十、二十五回生の合同同期会が同会館大会議室で開催されました。同窓生、お世話になった旧及び現職の先生方あわせて約八十名が集いました。初代校長の坪田先生、二十五回生の学年主任村松先生のご挨拶のあと、立食形式のパーティに移り、会場のあちこちで近況を語り合う歓談の輪が広がりました。

平成14年度 決算報告

〈収入〉		
繰り越し (平成13年度より)	489,046 (円)	
会費 (24回生393名)	3,144,000	
利息	74	
計	3,633,120	
〈支出〉		
会報 (編集費用・印刷代等)	183,040	
会報発送費 (発送作業委託料、郵送費等)	559,797	
総会 (会場費、講師謝礼、同期会補助等)	216,144	
転退職職員記念品料	56,000	
25回生卒業記念品書籍代	317,600	
25回生入会のしおり	46,725	
インターネット通信費 (電話料等)	35,261	
ホームページレンタルサーバー使用料	24,780	
碧海野演奏会 (吹奏楽部定期演奏会) 広告料	10,000	
碧海野会特別教育活動表彰賞品代	36,766	
安城東高校ホームページ制作費寄附	200,000	
コンピューター及び周辺機器代 (安城東高校へ寄贈)	299,985	
雑費 (会議費、通信費、諸経費)	40,344	
特別基金積み立て	1,000,000	
計	3,026,442	
残金	606,678	
	(平成15年度へ繰り越し)	

平成十五年 度 碧海野会役員

会長 浅井浩一 (二回生)
副会長 増田昌二 (三回生)
副会長 神谷古泰 (三回生)
副会長 川澄貢士 (五回生)
書記 大見英喜 (四回生)
書記 稲垣敦則 (一回生)
書記 梅村公基 (一回生)
書記 杉本多起哉 (二回生)
会計監査 野村昌平 (二回生)
会計監査 永田敦史 (一回生)
二十五回生常任幹事 杉浦哲弥
二十五回生常任幹事 酒井美幸

さらにアトラクションとして、刈谷在住のマジシャンマーク田中氏によるショーと二十五回生が中心になって準備を行ったビンゴゲーム大会が催され、大いに会を盛り上げてくれました。

碧海野会会則 変更について

第二十五回総会において会則の一部変更が承認されましたので報告します。

①役員に「参与」の追加
碧海野会の重要事項の審議に参画し、助言並びに会務運営の支援をしていただくため。

②常任幹事について
「役員会で推薦し」となっていたのを「卒業年次幹事より、各学年毎に二名選出する」と実態に合うよう改めた。

碧海野会特別 教育活動賞授与

在学中に特別教育活動で多大な功績のあった在校生を卒業時に表彰する碧海野会特別教育活動賞の表彰式を昨年二月二十七日に行いました。二十五回生では次の三名の該当者があり、浅井会長から表彰状と賞品を授与しました。

《表彰該当者》

後藤正孝君
第七回若いピアニストのためのエトリンゲン国際コンクール

顧問 春木淳二
(安城東高校校長)
〈安城東高同窓会担当〉
森 彰男 (二回生)
大見 学 (二回生)

南方幹子先生を 偲んで

去る平成十五年一月九日、南方幹子先生がご逝去されました。先生は安城東高校創立とともに赴任され、以来学年主任や図書主任として東高発展の土台作りにご尽力下さいました。特に東高の図書館の充実には、先生のお力によるところが大きいと思われます。教科では国語を担当され、特に古文の授業での、能の謡で鍛え上げられた張りのある声での朗読を印象深く覚えていた卒業生も多いのではないのでしょうか。

同窓会では、南方先生のご葬儀に際して弔電と弔花を差し上げました。後日、ご遺族からお礼状をいただきとともに、先生の蔵書の一部を東高の図書館に寄贈していただきました。

南方先生のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

慶弔報告

〈弔事〉
○近藤好伸さん (二十一回生)
平成十五年一月 ご逝去

○神谷浩希さん (二十一回生)
平成十五年二月 ご逝去
心よりお悔やみ申しあげます。

〈事務局よりお願い〉
同窓生の逝去に際しましては、碧海野会から弔電を送っております。同窓生の訃報連絡等がございましたら、碧海野会事務局まで一報下さいますようお願いいたします。

編集後記

特集で紹介しましたように、更新が滞りがちでご迷惑をおかけしていた碧海野会ホームページは、外観や構成、運営などを改めて新しく出発しました。安城東高校のホームページも昨春に完成し、碧海野会ホームページとのリンクによって、より早く、より詳細に母校の状況がつかめるようになりました。

現在インターネットはADSLや有線テレビケーブル等の使用によるブロードバンド時代が到来し、映像や音楽など大容量のデータを居ながらにして瞬時に手に入れることが可能になりました。今度は、どれだけその大容量に見合った、魅力的なソフトを提供できるかが提供側に問われることになりました。

碧海野会ホームページの魅力は、東高卒業生の生きた情報をどれだけ発信できるかにかかっていると思います。どしどし情報をお寄せ下さい。



(神谷吉)